

パピルス化成株式会社

◆お客様だけのオリジナル商品

パピルス化成(株)は、プラスチックシート成形による製造メーカーで、既製品はほとんどない。しかし多いときは一日におおよそ、七万個〜八万個もの製品を生産し出荷している。

お客様のたまかな要望を聞き、容器に入れる商品に合わせて営業マンが商品にあった素材の提案を行う。何回かのやり取りを経て、製品の形状やサイズを決定し試作型(金型)を制作する。最終的に、プラスチック容器のサンプル品を成型しお客様に確認してもらい、さらに改善・修正を重ねて、約十〜十二週間で完成する。こうして自分が一生懸命作った製品が、世の中に出た時に一番の喜びを感じると常務取締役の大河原さんは言う。

◆環境に配慮した製造

成型法には、真空成型という熱可塑性樹脂シートにヒーターで熱し軟化させ、真空孔を設けた(凹凸型)に押しさえつけ、樹脂と型の間をの空気を下から吸い真空状態に近い状態を作りだす。次に型に樹脂を密着した後、冷却硬化し離型させ形状を作り出す方法を採用している。

生産時に発生した余分な樹脂シートの部分は、材質別に分別し粉碎(フレーク状)して、リサイクル工場に送る。リサイクル工場に送られたチップは、主にプラスチック製の植木鉢に変わる。このようにほんのわずかな資源を無駄にせず、製品を製造することで、環境に優しい企業の仲間入りができています。

◆若者に一言◆



常務取締役
営業本部長

大河原 義一さん

途中で投げ出されなくなるように、最後までやり遂げるように。日々、興味の幅を広げる努力を怠ることなく、時には海外にも目を向け他国の文化に触れて価値観を高め、学んだことを活かして欲しい。

原材料は、

長さ約 500m 重さ約 100 kg の
シート状のプラスチック



<パピルスとは>

カヤツリグサ科の植物の一種
「紙」を意味する英語の「paper」は
パピルスに由来する。

金型にプラスチックシートを
押し付け整形



金型にプラスチックシートを
押し付けた後

◆企業概要◆

会社名 パピルス化成株式会社
代表取締役 山川 泰司
TEL 011-385-0251
住所 〒067-0051
江別市工業町23番6号
設立年月 昭和42年8月
主な製品 プラスチック成形製品

◆コラム

〜取材を終えて〜

常に他社製品を見て勉強をし「自社では、何が提案できるか」を考えていると聞いた。このように、何事にも興味を持って勉強をして考えることが、製品づくりを活かされているのだと感じた。私も何事にも興味を持って勉強していきたいと思う。



台プレスで不要な部分を切断し
形状を整える